

ライトダウンキャンペーン

環境省では、2003年から地球温暖化防止のため、ライトアップ施設や家庭における消灯を呼びかける「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」を実施しています。このキャンペーンは、電気を消すことでの照明を使用しているかを実感し、地球温暖化問題について考えることを目的としているものです。

今年のキャンペーン期間は、6月20日から7月7日となり、夏至の6月21日と七夕の7月7日の夜は、「クールアース・デー」として全国のライトアップ施設などで一斉に消灯が行われます。市でもこの2日間は、小峰城のライトアップを中止します。各家庭でも2時間程度の消灯のご協力をお願いします。

●本庁舎生活環境課 内2167

案内

全国子ども人権100番花壇

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、6月28日から7月4日までの7日間、全国一斉「子ども人権100番」強化週間として、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰など子どもの抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じます。秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

- 日時 6月28日(月)～7月4日(日)／午前8時30分～午後7時(7月3日(土)・4日(日)は、午前10時～午後5時)
- 相談専用電話 ☎0120-1007-1110
- 福島県地方務局人権擁護課 ☎024-1534-11994

資産に関する税証明

各種税証明のうち、資産に関する証明は、親族間のトラブルを避けるためにも、納税者本人でないと申請することができません。代理人が申請する場合は、委任状が必要です。また、所得証明・課税証明や納税証明は、同居している家族であれば申請することができます。

●本庁舎課税課 内2122

人権擁護委員

人権擁護委員として、次の方が法務大臣より委嘱されました。お気軽にご相談ください。

- ▽有賀裕子(東釜子) ☎342-323
- 福島県地方務局白河支局 ☎21201

所有地の適正管理

空き地などに雑草が生い茂ると、火災の危険があるばかりでなく、ごみの不法投棄や害虫が集団発生するなど、環境を悪化させる場合があります。そのため、土地の所有者は、定期的に自己所有地の状況を確認し、雑草の刈り取りを行うなど、所有地の適正な管理をお願いします。

●本庁舎生活環境課 内2165

道路緊急ダイヤル

高速道路、国道、県道等の異常(路面の穴、崩壊、落下物等)を発見したら、通話料無料の緊急通報「#9910」へご連絡ください。国土交通省東北整備局及び東日本高速道路(株)東北支社が24時間体制で受け付けています。

なお、緊急通報以外の道路相談は「道の相談室」☎0120-106-497へ、市道等については、今までとおりに左記へお願いします。

- 本庁舎道路河川課 内2273
- 各庁舎事業課 表郷☎

まちかど伝言板

事業場訪問による健康相談

労働者50人未満の事業場で健康診断の実施後、所見があると診断された労働者に対し、健康診断に応じます。

労働衛生法では、健康診断の結果、所見があると診断された労働者について医師の意見を聞き、就業上の措置を決定しなければなりません。

労働者の健康を守るためには、産業医の支援が必要です。費用は、一切かかりませんので、従業員の健康管理にお役立てください。

- 白河地域産業保健センター ☎233701

骨盤エクササイズ&整体操

- 日時 6月17日(木)／午後2時～3時30分
- 会場 中央公民館(天神町)
- 持参品 ヨガマット、タオル
- 参加料 無料

定員 15人

申し込み・問い合わせ先

- M.A.C.フィットネスサークル 堀越 ☎090-1260216413
- 大統寺所蔵「仏涅槃図」(谷文晁筆・市指定重要文化財)を一般公開します。
- 日時 6月6日(日)／午前10時～午後4時
- 場所 大統寺本堂(馬町)
- 入場料 無料
- 大統寺 ☎22723

仏涅槃図一般公開



市長の手摺え帖

『追憶の美空ひばり』

白河市長 鈴木 和夫

今年24日は、美空ひばりの命日です。戦後の昭和を走り抜け、平成の誕生とともに逝きました。ひばりの歌声は、時代に寄り添い、日本人の生活の一部になっていました。言葉と呼ぶにふさわしい詞の表現力と、心を揺さぶる歌唱力は、ひばりワールドへ誘います。「右のポケットにや夢がある 左のポケットにやチューインガム」は貧しくとも夢があった復興期を、「真赤に燃える太陽だから 真夏の海は恋の季節」は躍進する成長期を歌っています。そして昭和の終わりに、自身の人生を締めくくる「川の流れるのように いくつも時代は過ぎて」は、栄光と苦悩の昭和に捧げる挽歌でした。

有名な文学を映画や演劇化しても、原作を超えることは難しいと言われます。しかし、ひばりの類まれな感受性と表現力は、作り手の意図を超え、完全に自分の世界に取り込み、さらに高いところまで運んでいきます。「悲しい酒」はもともと速いテンポでしたが、ひばりは大御所古賀政男を押し切り、スローな曲に変えました。万感の思いからあふれ出る涙とともに、見事な人の心をとらえました。大職人船村徹は、格闘する覚悟がないとひばりの歌は作れない、との気持ちで「みだれ髪」に取り組んだそうです。

作詞家阿久悠。また会う日まで、ペッパー警部、津軽海峡冬景色、居酒屋・。誰もが口ずさむ詞の数々。歌謡史にさんぜんと輝く言葉の魔術師でした。情に流されるのでもなく、さりとして、渴いているのでもない。その折々の世相人情とその移り変わりを、鋭い感覚と嗅覚で切り取り、言葉に紡ぎ出しました。

しかしこの阿久悠にして、同い年のひばりの詞は作れなかった。いや、3曲ほどは書いたものの、正面から勝負できるほどの詞はできなかったと、率直に語っています。今さらながら、阿久悠を委縮させるほどの存在だった、ひばりの偉大さを感じ知らされます。でも、大きな二つの魂がぶつかりあい、生まれ出る名歌を聞き取った思いがします。

ただ一曲、はじめからひばりを想定した詞があります。舟唄です。密かに書き溜めておいたこの詞が、どうい経過か浜圭介の手に渡り、八代亜紀の名曲として世に出ました。「お酒はぬるめの爛がいい 肴はあぶったイカでいい 女は無口なひとがいい 灯りはぼんやり灯りゃいい」。秀歌ですね。ひばりならどう歌ったのでしょうか。

阿久悠も3年前、世を去りました。二人の昭和の語り部は、北斎描く富嶽の傑作、襲いかかる大浪に翻弄される小舟のように、心もとなげに漂う日本をどう見ているのでしょうか。

アインシュタインとモーツァルト、どちらが天才か。ノーベル物理学小柴教授の問いです。もちろん、常人の及ばないレベルの話ではあります。相対性理論は、観測と論理的に体系化する能力から生まれたものであり、アインシュタインでなくても、何年後には必ず誰かがたどり着いたはず。しかし、モーツァルトでなければ、あの音楽はこの世に生まれてこなかった。故にモーツァルトに軍配があると、先生は言います。

昨年の市民音楽祭は、湧きかえるほどの盛況でした。青島広志さんのキャラクターと、クラシックの中で、最も広く愛されているモーツァルトの名曲との組み合わせが要因でしょう。感動と興奮で顔を輝かせていた高校生がとても印象的でした。今年も11月に、合併5周年の記念として再び青島先生の演出で開催します。どうぞご期待願います。

市の事業の進捗状況などについてお知らせします。

お知らせします 市の各種事業

【市民満足度調査】

市では、様々な行政改革に積極的に取り組み、市民主体の行政経営を推進し、効率的で質の高い行政サービスの提供に努めています。

今年度、更なるサービスの向上のため、市民の皆さんに市の取り組みについての調査を行い、実情に即した見直し改善を図り、着実に行政運営を実施するため、「市民満足度調査」を実施します。

これは、合併後の市の現状について、市民の皆さんの率直なご意見を伺うものです。

7月に調査票を配布し、10月に調査結果を公表する予定です。調査票が届いた市民の皆さんのご協力をお願いします。

●本庁舎秘書広報課 内2373